

オンライン授業公開講座

○受講生募集

熊本県立大学では、地域の方々が大学の正規授業を学生と一緒に受講する「授業公開講座」を平成2年度から実施し好評を得ていますが、新型コロナウイルス感染予防のため、昨年度に引き続き本年度も休止しています。

そこで、大学に来なくても自宅で受講できる「オンライン授業公開講座」を実施します。学生と同じ授業をご自宅で、自由な時間に、受講期間中は何度でも学べます。

今回は令和3年度・夏期講座として10講座をお届けしますので、この機会に新しい学びを始めてみませんか？

応募期間 2021年5月7日(金)～2021年5月23日(日)

受講料 1講座5千円

受講期間 2021年7月～10月

応募方法 熊本県立大学HPから→ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>
熊本県立大学HP>「ご案内・参加者募集」>[CPDプログラム・各種公開講座]

紹介動画 こちらから→ [紹介動画](#) (昨年度トライアルで実施した授業を紹介しています)

講座一覧

No	講座名	講師名	授業計画 ※1	授業撮影	紹介動画 ※2
1	環境と生物圏	堤 裕昭	全15回	2020年	
2	健康の科学	松本 直幸	全11回	2020年	
3	建築環境工学 I	辻原 万規彦	全12回	2021年	
4	公共政策論 I	井寺 美穂	全15回	2021年	
5	消費者行動論	丸山 泰	全11回	2021年	☆
6	情報メディア論	石橋 賢	全15回	2021年	
7	地方自治論	澤田 道夫	全12回	2020年	☆
8	比較文学講義 I	難波 美和子	全11回	2020年	
9	マーケティング	丸山 泰	全10回	2021年	☆
10	マクロ経済学 I	本田 圭市郎	全15回	2021年	☆

※1 授業計画は変更する場合がございます。

※2 講座別の紹介動画を見ることができます。

① 環境と生物圏

講師：堤 裕昭



講義内容

地球46億年の歴史の中で、地球の環境、そこに棲息する生物や生態系がどのような必然性と偶然性の中で形作られてきたかを解説します。

我々の棲む地球がどのようにしてできあがり、そこで生物が誕生して、どのような進化を遂げてきたのか、地球史と生物進化史の概要に関する知識を習得することを目標とします。

講義レベル：1年生向 授業計画：全15回 ●2020年度撮影

2020年年度トライアル公開した講座に第14・15回を追加しています

② 健康の科学

講師：松本 直幸



講義内容

「健康」「運動」「生命」「からだ」など生命科学に関わるキーワードに基づき、できるだけ日常生活に関連した話題を取り上げながら、生命のしくみや不思議さ、巧みさに関心を持てるよう解説する。

生物の知識がなくとも理解できる「生命科学」の話題を通して、「脳とからだ」に対する興味を喚起する。一話完結型講義。

講義レベル：1年生向 授業計画：全11回 ●2020年度撮影

2020年度トライアル公開した講座に第6～11回を追加しています

③ 建築環境工学 I 講師：辻原 万規彦



講義内容

建築環境工学のうち、熱環境に関する基礎を解説しています。
内容は、建物内外の熱の移動、結露の仕組み、暑さ・寒さの感じ方、太陽の動きと日影などです。

知識だけにとどまらず、ものの見方や考え方も学べることを目指しています。
演習問題にも取り組んで、理解を深めてください。
高校卒業程度の数学や物理の知識が前提です。

講義レベル：2年生向 授業計画：全12回予定 ●2021年度撮影

お知らせ：冬期講座開で開講予定の「建築環境工学Ⅱ」の受講は建築環境工学Ⅰを受講済であることが条件となります

④ 公共政策論 I 講師：井寺 美穂



講義内容

本科目では、政府政策が法律や条例として形成されるプロセスに着目し、アクター間の相互作用や諸制度などについて学びます。まずは、政府政策の分析視点となりうる理論的枠組みを学習した上で、政府政策の形成過程を「省庁」、「政府」、「与党」、「国会」という観点から概観します。

本科目を受講することにより、政府政策の機能や役割はもちろんのこと、その形成過程に関する知識の理解・習得を目指します。

講義レベル：3年生向 授業計画：全15回予定 ●2021年度撮影

5 消費者行動論

講師：丸山 泰

⇒丸山先生から講義内容の紹介動画あります



講義内容

消費者をよく理解することなしに、マーケティングは有効に機能しないと云っても過言ではない。消費者の行動を、問題認識－情報探使－評価・選択－購買－購買後評価といった局面別に理解を深め、人々がどのような刺激によってどのような反応をするのか、そのメンタルモデルについて学んでいく。

単に理論を学ぶだけでなく、そのような消費者の行動を探索するリサーチの実際まで、消費者行動を理解していく知識とスキルを身に付ける。

講義レベル：3年生向 授業計画：全11回 ●2020年度撮影

お知らせ：前提となる知識として、「マーケティング」を受講していることが望ましい

6 情報メディア論

講師：石橋 賢



講義内容

I C T技術やサービスでは、多様なメディアを用いて情報を扱います。そのため、情報メディアを学ぶには、横断的に情報分野を知る必要があります。本講義では、ビジュアルコンピューティング、ヒューマンコンピュータインタラクション、バーチャルリアリティなどについて説明します。なお、情報分野に関する専門知識は必要ありません。

講義レベル：2年生向 授業計画：全15回予定 ●2021年度撮影

7 地方自治論

講師：澤田 道夫



講義内容

この授業では、私たちにとってもっとも身近な政治・行政様式である「地方自治」の理論と制度について学びます。

地方自治に関する知識とその実務のイメージを掴み、望ましい地方自治を実現するための住民と行政との関係、そして将来の地方自治のあり方について考えることができるようにしていきます。

講義レベル：2年生向 授業計画：全12回 ●2020年度撮影

2020年度トライアル公開した講座と同じです

8 比較文学講義 I

講師：難波 美和子



講義内容

文学作品を楽しむ戦略を学ぶ。作品をよりよく読むとは、内容を理解することだけではなく、読むことによって生み出されるものを誤読も含めて見出すことである。

本講義では、文学批評の概念と現代文学批評の基礎を学び、テキストの読みと解釈を試みる。

講義レベル：2年生向 授業計画：全11回 ●2020年度撮影

2020年度トライアル公開した講座と同じです

9 マーケティング 講師：丸山 泰



講義内容

近年、マーケティングは顧客満足を実現する考え方として、民間企業だけでなく、行政、自治体や大学、医療、福祉分野でも活用されてきています。

本講義では、マーケティングの基本概念を理解し、“人を気持ちよく動かす”マーケティングの仕掛け、仕組み、考え方について、その基礎を理解していきます。

講義レベル：2年生向 授業計画：全10回予定 ●2021年度撮影

[⇒丸山先生から講義内容の紹介動画あります](#)

10 マクロ経済学Ⅰ 講師：本田 圭市郎



講義内容

マクロ経済学は、人間の経済活動を一国全体の集合体として捉え、そのメカニズムの解明を試みる学問である。国や地域全体に注目することで、経済問題発生の原因やそれに対する経済政策の効果など、個人や特定の企業に注目するだけでは見えない事象を分析することが可能になる。この授業では、マクロ経済学の基礎理論の習得を通し、経済学的思考で政策の是非を考えられるようになることを目的とする。

講義レベル：2年生向 授業計画：全15回予定 ●2021年度撮影

お知らせ：教科書として、平口良司・稲葉大(2020)『マクロ経済学入門の「一步前」から応用まで』(新版、有斐閣ストウディア)を元に講義を進めるが、必須ではない(練習問題などで使用予定)。

冬期に予定している「マクロ経済学Ⅱ」はマクロ経済学Ⅰを受講済みであることが条件。

募集要項

◇受講資格

- 1) モニター規約に同意すること。
- 2) 18歳以上であること。
- 3) 個人のメールアドレスを有し、メールの送受信を日本語でできること。
- 4) パソコン、タブレットを用いて、Youtube等で配信される動画を1時間30分程度、支障なく継続視聴できること。
- 5) 期日までに受講料の振り込みが完了していること。

◇募集期間

2021年5月7日（金）AM9:00～5月23日（日）

◇開講期間

2021年7月～10月

◇募集人員

1講座20名

◇申込方法

申し込みフォームは熊本県立大学HPから→ <https://www.pu-kumamoto.ac.jp/>

熊本県立大学HP>「ご案内・参加者募集」>[CPDプログラム・各種公開講座]



◇受講生選定方法

応募者が募集人員（1講座20名）を超えた場合は、先着順で決定。

◇結果の通知

2021年6月上旬頃、申込者全員に結果を通知いたします。

◇受講料

1講座5千円

◇必要な環境

受講用端末：パソコン/タブレット（Windows 8.1以降、MAC OS X 10.11以降）
インターネット：固定回線/モバイル回線

◇お問い合わせ先

熊本県立大学 地域連携政策センター メール：renkei-c@pu-kumamoto.ac.jp 電話：096-321-6612 月～金曜日 AM9:00-PM4:00（祝日は除く）